２０２７年度入学される皆様およびご家族の皆様へ

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

麻しん･風しん予防接種に関するお願い

大学生活を迎えるにあたり、学生が健康に過ごすためには感染症の予防が重要になります。以下の感染症予防のために、予防接種履歴の確認をお願いいたします。

「麻しん」は麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症として知られています。空気感染が主な感染経路となり、マスクや手洗いでは予防できません。罹患すると合併症がなくても入院を要することも多く、回復までに時間のかかる重い病気です。また「風しん」は妊娠中に罹患した場合、赤ちゃんの心臓や目、耳に障がいが生じる可能性があります。

麻しんや風しんは非常に感染力が強く、予防接種（２回接種）が最も有効な予防法です。１回接種では十分な免疫が獲得できない、また年数が経過するにつれて免疫が弱まると考えられています。大学に入学するにあたり、麻しん・風しん予防接種歴を確認していただき、２回接種がお済みでない方は、追加接種を受けておくことを強くお勧めします。一部の学科・専攻の学外実習では、実習先より、抗体検査結果や予防接種記録の提出を求められる場合もあります。

(保育科のみ、４月の学内健康診断時に「麻しん・風しん抗体検査」を全員実施します)

自分自身を守り、また大学内での集団感染や感染拡大を防ぐためにも、ご協力をお願いいたします。なお、アレルギーがある・持病があって接種できていないという方は、接種の可否を、かかりつけ医へご相談ください。

〇母子健康手帳・予防接種証明書を参考にして、麻しん・風しん・三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風)・ＢＣＧ・ポリオ・日本脳炎などの定期接種が完了していることを確認しましょう。また、水痘（みずぼうそう)・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ)・Ｂ型肝炎などの任意接種を行った記録があれば、そちらも確認しておきましょう。

※麻しん・風しんは、単独ワクチンと、麻しん風しん混合ワクチン（ＭＲ）があります

〇予防接種の記録（母子健康手帳の記録を含む）は大事に保管し、その複写などを学生本人が管理できるようにしましょう。

【お問い合わせ先】　松山東雲女子大学・松山東雲短期大学　保健室

電話：089-931-6211（内線 513）